

# 事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

## 第1 総務状況

### 1 重要な庶務事項

年 月 日	事 項
令和2年5月11日	監事監査実施（決算監査）
令和2年5月14日	監事監査実施（決算監査）
令和2年5月18日	第1回 理事会への報告（書面） 報告事項 令和2年度種苗生産事業の状況について
令和2年5月27日	第1回 栽培漁業基金運営委員会（書面決議）
令和2年5月27日	第1回 理事会（決議の省略） 提案事項1 令和元年度事業報告及び収支決算について 提案事項2 令和2年度事業計画及び収支予算の補正について 提案事項3 令和2年度会費の賦課について 提案事項4 令和2年度借入金の最高限度について 提案事項5 定款の一部変更について 提案事項6 諸規程の変更について 提案事項7 栽培漁業基金の運用について 提案事項8 令和2年度通常総会の開催及び提出議案について
令和2年6月18日	通常総会開催 報告事項 報告事項1 令和元年度事業報告の件 報告事項2 令和2年度事業計画及び収支予算の報告の件 議 案 議案第1号 令和元年度計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認の件 議案第2号 令和2年度会費の賦課額の承認の件 議案第3号 役員の報酬額の承認の件 議案第4号 定款一部変更の件
令和2年6月26日	臨時理事会（決議の省略） 提案事項1 代表理事専務の選定について 提案事項2 役員報酬について 提案事項3 処務規程の変更について
令和2年9月30日	第1回 栽培漁業に関わる専門委員会開催 報告事項 報告事項1 ヒラメ種苗長距離輸送試験結果報告 報告事項2 マナマコ大型種苗購入に関する聞き取り調査結果報告 協議事項 今後の種苗生産事業の具体策及び方向性の確認について

年 月 日	事 項
令和2年10月22日	<p>第2回 理事会開催</p> <p>報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況（中間事業報告）について</p> <p>報告事項1 中間業務報告について</p> <p>報告事項2 基金運用益の推移について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 令和2年10月1日付け人事について</p> <p>議案第2号 令和2年度補正予算について</p> <p>議案第3号 諸規程の変更について</p> <p>議案第4号 種苗生産放流事業について</p> <p>議案第5号 令和2年11月1日付け人事について</p>
令和3年2月9日	<p>臨時理事会（決議の省略）</p> <p>提案事項1 令和2年度臨時総会に提出する役員候補者名簿について</p> <p>提案事項2 栽培漁業基金運営委員の選任について</p> <p>提案事項3 令和2年度臨時総会の開催及び提出議案について</p>
令和3年2月25日	<p>臨時総会開催</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 理事の補欠選任の件</p>
令和3年3月17日	<p>第2回 栽培漁業基金運営委員会開催</p> <p>報告事項 栽培漁業に関わる専門委員会の決定事項等について</p> <p>協議事項 ヒラメ種苗生産放流事業見直し計画の変更について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 令和2年度栽培漁業推進事業及び振興事業報告について</p> <p>議案第2号 栽培漁業基金の運用について</p> <p>議案第3号 令和3年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について</p> <p>議案第4号 栽培漁業基金運営委員会規程の改定について</p>
令和3年3月17日	<p>第3回 理事会開催</p> <p>報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について</p> <p>報告事項1 公益法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査の結果について</p> <p>報告事項2 地方自治法による監査の結果について</p> <p>報告事項3 栽培漁業に関わる専門委員会の決定事項等について</p> <p>報告事項4 第3期中期経営計画の進捗状況について</p> <p>報告事項5 令和2年度決算予想について</p> <p>協議事項 ヒラメ種苗生産放流事業見直し計画の変更について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 役員報酬について</p> <p>議案第2号 令和3年4月1日付け人事について</p> <p>議案第3号 令和3年度事業計画（運営計画）及び収支予算について</p> <p>議案第4号 特定資産の取崩・積立について</p> <p>議案第5号 諸規程の変更等について</p> <p>議案第6号 栽培漁業基金の運用について</p>

## 2 会員の状況

区 分		前年度末現在	本年度増加	本年度減少	本年度末現在
正会員	漁業協同組合	71			71
	市 町 村	77			77
	漁協系統団体	5			5
	合 計	153	0	0	153
賛 助 会 員		12		1	11

## 3 役員の就任状況

区 分		前年度末現在	本年度就任	本年度辞任・退任	本年度末現在
会 長	理 事	1			1
副 会 長	理 事	3			3
専 務	理 事	0	1		1
常 務	理 事	1		1	0
理 事		14	1	1	14
合 計		19	2	2	19
監 事		2			2

※本年度就任及び辞任・退任数に重任は含まれていません。

## 4 職員の異動状況

区 分	前年度末 現 在	本年度 増 加	本年度 減 少	本年度末現在		
				男	女	合計
参 事	3		2	1		1
管 理 部	3	1		1	3	4
栽 培 推 進 部	9	3		12		12
調 査 事 業 本 部	20	4	5	16	3	19
支 援 助 成 事 業 室	1			1		1
合 計	36	8	7	31	6	37

## 5 賛助会員（順不同）

株式会社ゼニライトブイ  
 株式会社ドーコン  
 株式会社西村組  
 小針土建株式会社  
 萌州建設株式会社  
 真壁建設株式会社  
 北辰建設コンサルタント株式会社  
 一般社団法人北海道水産土木協会  
 北海道電力株式会社  
 株式会社アルファ水工コンサルタンツ  
 株式会社福田水文センター

## 第2 事業実施状況

### 1 栽培漁業指導事業

#### (1) 講座・セミナー・育成等事業（研修指導事業）

栽培漁業に関する研修を目的とした指導事業のうち、「育てる漁業研究会」は、令和3年1月15日の開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため開催を中止し、予定していた研修テーマは令和3年度に行うこととした。

#### (2) 調査研究・情報提供等事業

##### ① 広報誌「育てる漁業」の発行（広報事業）

栽培漁業に関する事業、試験研究、地域の活動や人物の紹介等を掲載した広報誌「育てる漁業」を年4回発行し、約450機関に配布した。

##### ② 北海道沿岸漁場海況速報事業（広報事業）

道内の沿岸漁場45か所において毎日観測している水温を旬ごとにまとめ、過去10年間の平均水温と対比して速報している。なお、それらを取りまとめた結果を「北海道沿岸漁場海況観測取りまとめ」として製本し関係機関に配布したほか、ホームページに公開した。

また、インターネットを用いたリアルタイムの水温情報提供は、現在の6観測点の「いま、何℃？」（1時間に1回データ更新）に加え、15観測点の「今日、何℃？」（1日1回データ更新）を配信している。さらに「あの時、何℃？」で過去のデータを無料ダウンロード化している。

##### ③ 種苗生産事業実績報告（広報事業）

当社が行っているヒラメ、マツカワ、ニシン、クロソイ、エゾアワビ、マナマコ等の種苗生産について、令和元年度の事業の経過及び実績を取りまとめ、概要版をホームページに掲載した。

##### ④ 調査研究事業

###### i) 種苗生産技術等開発試験調査（技術開発試験調査事業）

伊達事業所において、マツカワ親魚の海水温上昇に対応した親魚飼育手法の改良試験に継続して取り組んだ。

###### ii) 共同研究などの取り組み（調査研究事業）

栽培漁業の推進に資するため、広範なテーマから、地域の活動団体、大学、研究機関と共同で、エゾアワビ増殖場の研究等の調査研究に取り組んだ。

## 2 栽培漁業推進事業

### (1) ヒラメ種苗生産事業

#### ① 事業の概要

生産、放流事業の見直し計画に従い、羽幌、瀬棚両事業所において種苗生産、中間育成を行った種苗 1,320 千尾を、日本海北部及び南部海域に放流した。

なお、瀬棚事業所でアクアレオウイルス感染症が発症したため、一旦、当初生産した種苗を全数廃棄し、改めて瀬棚及び羽幌事業所で追加生産を行うとともに、羽幌事業所から中間育成用種苗や放流用種苗を搬入し、放流種苗を確保した。

また、今後、ヒラメ事業が集約化された場合に備え、ヒラメ種苗の遠隔地輸送試験を実施した。

#### ② 種苗生産・放流実績

	(全長 30 mm 種苗生産)	(中間育成)	(全長 50 mm 種苗放流)
羽幌事業所	950 千尾	→	660 千尾 129 千尾(南部分)
瀬棚事業所	1,544 千尾*(廃棄)	→	0 千尾
	(追加生産) 609 千尾	→	} 531 千尾
	(羽幌事業所から搬入)	(420 千尾)	

\*全長 20 mm 種苗

#### ③ 地区協議会別放流数

(単位：千尾)

区 分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
羽幌事業所	宗 谷	174	4
	留 萌	240	8
	石狩・後志北部	246	10
	小 計	660	22
瀬棚事業所	後 志 南 部	222	4
	檜 山	210	5
	津 軽 海 峡	228	10
	小 計	660	19
合 計		1,320	41

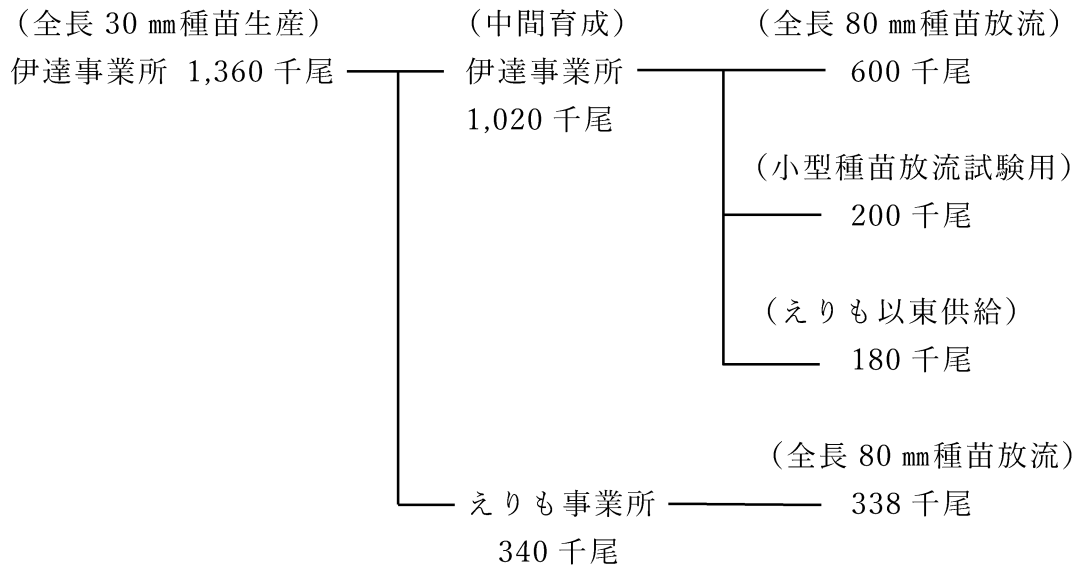
(2) マツカワ種苗生産事業

① 事業の概要

伊達事業所において3月中旬から生産を開始し、中間育成後の全長80mm種苗を伊達事業所で600千尾、えりも事業所で338千尾の計938千尾を放流した。

また、全長50mmの小型化試験種苗200千尾を日高管内に放流した。さらに、えりも以東海域に全長50mmの中間育成用種苗100千尾と全長80mmの放流用種苗80千尾を供給した。

② 種苗生産・放流実績



③ 地区協議会別放流数 (えりも以西海域)

(単位：千尾)

区分	地区協議会	尾数	放流箇所数
伊達事業所	渡島東部海域栽培漁業協議会	50	3
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	175	9
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	125	7
	胆振太平洋海域漁業振興協議会	250	6
	日高管内栽培漁業振興協議会 (小型種苗放流試験用)	200	7
えりも事業所	日高管内栽培漁業振興協議会	338	20
合計		1,138	52

④ 地区協議会別供給数 (えりも以東海域)

(単位：千尾)

区分	供給先	尾数		備考
		50mm	80mm	
伊達事業所	根室管内栽培漁業推進協議会	50	—	中間育成種苗
	十勝管内栽培漁業推進協議会	50	—	
	釧路管内栽培漁業推進協議会	—	80	直接放流
合計		100	80	

### 3 エゾアワビ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所において、令和元年産と令和2年産の種苗の育成を行い、殻長15～35mm種苗861.3千個を生産し、要望先に供給した。

区 分	15mm	20mm	25mm	30mm	35mm	計
令和元年産			40.0	285.1	68.4	393.5
令和2年産	45.0	25.0	224.0	173.8		467.8
合 計	45.0	25.0	264.0	458.9	68.4	861.3

### 4 ニシン種苗生産事業

#### (1) 日本海ニシン種苗生産事業

「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」の要望により、羽幌事業所において全長60mm種苗2,000千尾を生産し、宗谷、留萌、石狩、後志北部海域に供給した。

#### (2) 後志南部ニシン種苗生産事業

「後志南部地域ニシン資源対策協議会」の要望により、羽幌事業所において全長60mm種苗400千尾を生産し、同協議会に供給した。

#### (3) 檜山ニシン種苗生産事業

「檜山管内水産振興対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mm種苗1,000千尾を生産し、同協議会に供給した。

区 分	供 給 先	尾 数
羽幌事業所	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会	2,000
	後志南部地域ニシン資源対策協議会	400
瀬棚事業所	檜山管内水産振興対策協議会	1,000

### 5 クロソイ種苗生産事業

会員等からの要望により、瀬棚事業所において、全長30mm種苗90千尾を生産し、要望先に供給した。

供 給 先	尾 数
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	70
大津漁業協同組合	20
合 計	90

## 6 マナマコ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所、羽幌事業所及び瀬棚事業所において、平均全長20 mmの種苗1,895千個を生産し、要望先に供給した。

区 分	事業所別内訳	
	供給箇所数	(単位：千個) 個 数
熊石事業所	24	1,150
羽幌事業所	6	360
瀬棚事業所	4	385
合 計	34	1,895

## 7 栽培漁業振興事業（種苗生産等支援助成事業）

地域の協議会等が実施する種苗生産、中間育成、放流等の事業に対して、振興基金運用益から助成した。



## 事業実績

(単位：千円)

事業主体	対象魚種	助成承認額	助成金額
小樽市漁業協同組合	マナマコ	262	251
島牧漁業協同組合	マゾイ	1,628	1,527
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	クロソイ	2,930	2,930
砂原漁業協同組合青年部	マナマコ	635	613
ひだか漁業協同組合	ハタハタ クロソイ	2,325	2,325
日高中央漁業協同組合	マナマコ	984	920
えりも町栽培漁業振興協議会	マガレイ ハタハタ	524 3,424	420 2,307
えりも漁業協同組合	マナマコ	82	73
十勝管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,188	3,571
大津漁業協同組合	クロソイ	1,109	1,000
根室漁業協同組合	マナマコ	121	10
根室市	ハナサキガニ ホッケイエビ	902	466
根室管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	2,371	2,061
根室管内ニシン種苗生産運営委員会	ニシン	9,803	8,807
野付漁業協同組合	マナマコ	363	363
羅臼漁業協同組合	マガレイ マナマコ	540 500	540 500
斜里第一漁業協同組合	マナマコ	196	127
網走漁業協同組合	ホッキガイ	1,016	1,016
網走漁業協同組合(磯部会)	マナマコ	102	52
西網走漁業協同組合	マナマコ	48	34
常呂漁業協同組合	マナマコ	368	313
沙留漁業協同組合	マナマコ	425	中止
雄武漁業協同組合	マナマコ	2,000	1,810
宗谷漁業協同組合	マナマコ	1,438	1,438
北るもい漁業協同組合	マナマコ ハタハタ	182 256	185 87
新星マリン漁業協同組合	マナマコ	340	340
島牧漁業協同組合	マナマコ	311	159
増毛漁業協同組合	マナマコ	1,170	1,100
紋別漁業協同組合	マナマコ	380	259
合計 28 団体	10魚種	40,923	35,604

## 8 水産多面的機能発揮対策事業

藻場や干潟の保全を中心とした環境・生態系の維持回復や漁村の活性化、海の安全確保に関する漁業者等が行う活動を支援するため、地域協議会が事業主体として実施する事業に必要な経費を助成した。

事業実績		(単位：円)
助成件数	助成額	協議会運営費
132 件	429,791,450	14,024,813

## 9 調査事業

(1) 令和2年度の当初事業計画に対する受託実績 (単位：円)

受託先	受託計画		受託実績	
	件数	金額	件数	金額
国（開発建設部等）	12	404,260,500	12	434,973,000
道（建設管理部等）	15	191,138,500	14	190,443,000
公社会員	8	12,068,000	8	10,238,200
その他（一般企業等）	2	22,533,000	11	41,020,045
合計	37	630,000,000	45	676,674,245

(2) 受託実績の概況

全体では、受託計画の件数 37 件、金額 630,000,000 円に対して、受託実績は、件数で 45 件、金額で 676,674,245 円となり、件数については 121.6%、金額については 107.4%となった。

受託金額について受託先別に見ていくと、計画に対して国は 107.6%、道は 99.6%、公社会員は 84.8%、その他（一般企業等）は 182.0%であった。

(3) 受託実績の推移

平成14年度以降19か年の受託実績の推移をみると、平成15年度の件数77件、金額約8億1千万円をピークに減少傾向を示していたが、金額については平成23年度を底としてやや増加傾向にある。

令和2年度については、前年度からみて、件数では1件減少し、金額では約3百万円上回っている。

